

白庭台防災だより(2023年5月号)

白庭台自主防災会
2023.5.1

白庭台には、白庭台駅近くに平成20年以降に建設された7棟のマンションがあります。

これらのマンションは530戸で構成されており、白庭台の約4分の1の方が住まれています。戸建てとマンションの防災は若干異なる面がありますので、白庭台地区防災計画では、マンションの防災について区別して記載をしています。

先月号ではマンションは耐震性に優れており在宅避難の可能性が高いということをお伝えしました。このほか、マンションの上層階は、地震の揺れが増幅されて家具や電化製品、食器等による怪我が多い状態です。



つぎの表は阪神淡路大震災の際のマンションの家具転倒率と負傷率を表したものです。

	家具転倒率	負傷率	重傷者率
上層階	60%強	25%	4%
中層階	約40%	17%	1%
下層階	約20%	7%	0%



圧倒的に上層階の負傷者が多いです。こういった負傷者は、日頃の対策を講じることで防ぐことができます。

- ・2重、3重の家具転倒防止対策
- ・食器棚等の食器転落防止のための開き扉のストッパー設置
- ・家屋内のガラスに飛散防止フィルムの貼り付け ※管理組合の規定要確認

安否確認

無事ですタオルの掲出を徹底し、要安否確認住居を絞り込むことができます
上層階では無事ですタオルの掲出を徹底し、負傷者の救出を迅速に行えるようにしましょう。

戸建ての安否確認は、班単位で行いますが、マンションについては、下層階の負傷者は、少ないので、下層階の方が上層階の安否確認を行うようなルールを検討ください。



このほか、防災資機材の場所も、確認しておいてください。

中央集会所および南集会所の防災倉庫以外に、ローレルスクエア
白庭台Ⅱのコミュニティ棟とローレルスクエア白庭台Ⅱ東館の集会所
にあります。

白庭台地区防災計画説明動画(約20分)

◎ユーチューブで視聴 <http://youtu.be/M5WfjuWV2A>

◎白庭台自治会ホームページで視聴 <http://shiraniwadai.jp/>

※「白庭台地区防災計画」の文字検索も可